



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6996 URL <https://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員専務 広報・IR室長 (氏名) 近野 斉 TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 53,600 | 10.4 | 608 | 69.0 | 1,333 | 48.5 | 650 | 69.1 |
| 2020年3月期第2四半期 | 59,813 | 0.1 | 1,963 | 14.6 | 2,590 | 29.3 | 2,102 | 221.0 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 5,523百万円 (190.1%) 2020年3月期第2四半期 1,903百万円 (350.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 9.50 | 8.50 |
| 2020年3月期第2四半期 | 30.20 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 142,196 | 82,106 | 56.4 | 1,172.55 |
| 2020年3月期 | 139,426 | 77,450 | 54.2 | 1,104.87 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 80,224百万円 2020年3月期 75,593百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 12.00 | | 12.00 | 24.00 |
| 2021年3月期 | | 12.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 13.00 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期期末配当予想の内訳 : 普通配当 12円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|-----|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 120,000 | 0.3 | 2,400 | 5.9 | 3,200 | 11.6 | 2,500 | 11.1 | 36.54 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 78,000,000 株 | 2020年3月期 | 78,000,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 9,581,427 株 | 2020年3月期 | 9,581,061 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期2Q | 68,418,811 株 | 2020年3月期2Q | 69,637,054 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書..... | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (会計方針の変更) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| 3. その他 | 9 |
| (1) 所在地別業績 | 9 |
| (2) 海外売上高 | 10 |
| (3) 販売実績 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経済・社会活動が停滞し消費が大きく落ち込みました。また、海外経済悪化による外需の落ち込みにより設備投資が低調に推移するなど厳しい状況に陥りましたが、経済活動再開と外出自粛緩和の影響もあり、持ち直しの兆しが見られました。米国経済は、段階的な経済活動の再開に動き始めていますが、新型コロナウイルス感染症の長期化、米中対立などの影響から本格的な回復基調に転ずることなく低調に推移しました。欧州経済は、各国のロックダウンが緩和されたものの、感染終息が見えない中、景気の先行きに対する懸念も強く、依然として不透明な状況となっています。中国経済は、いち早く経済活動を再開し、緩やかではあるものの持ち直しの兆しが見られました。

このような状況において当社は、IoTやAI、5Gなど、新たなキーテクノロジーの進展、低炭素社会やポストコロナ時代へ向けたパラダイムシフトの動きによって急速に変化する重点4市場「エネルギー・環境・医療機器」「自動車・車両関連機器」「白物家電・産業用インバータ機器」「情報通信機器」に引き続き注力しました。コンデンサ事業におきましては、EV、HVの進展によりモータ駆動インバータ平滑用のフィルムコンデンサがグローバルに採用車種の拡大を続けており、これに対応するため、日本国内の増産体制構築に加え、中国宿遷での生産拡大に向けて新棟建設を開始しました。また、アルミ電解コンデンサにおいても、拡大する電動車のオンボードチャージャー需要に対応する業界初の125℃500V対応製品を開発するとともに、導電性高分子アルミ固体電解コンデンサや導電性高分子ハイブリッドアルミ電解コンデンサにおいて、自動車市場をターゲットとした新製品開発や定格拡充を行いました。加えて急速充放電、長寿命、低温特性、安全性を高次元で実現した小形リチウムイオン二次電池「SLBシリーズ」について、大容量化のニーズに応えサイズ拡充を図り幅広い用途での活用が可能となりました。

当社の経営の新たな柱であるNECST(Nichicon Energy Control System Technology)事業におきましては、家庭用蓄電システムはFIT(固定価格買取制度)期間の終了、そして頻発する自然災害への備えを背景に、当社は「蓄電のニチコン」として、家庭用蓄電システムのフルラインアップにさらに磨きをかけ12kWh単機能蓄電システムの新製品を販売開始しました。また、EV関連では、系統連系が可能になった新型V2Hシステム「EVパワー・ステーション[®]」やEV、PHV、FCVから電気を取り出す可搬型給電器「パワー・ムーバー[®]」が、電動車の普及や災害時の復旧支援への活用などから好評をいただいています。当社はこれらのNECST製品により、再生可能エネルギーの活用およびEV普及の促進による地球温暖化防止に寄与しており、あわせて気候変動に起因する昨今の自然災害による大規模停電においては、非常用電源として災害対策支援に貢献しました。当社は引き続き、社会的課題の解決に向けた独自のソリューション提供を推進してまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は53,600百万円と前年同期比10.4%の減収となりました。また利益につきましては、営業利益は608百万円と前年同期比69.0%の減益、経常利益は1,333百万円と前年同期比48.5%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は新型コロナウイルス感染症による関連損失469百万円を特別損失に計上したことなどにより650百万円と前年同期比69.1%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(2020年3月末)に比べ2,769百万円増加し142,196百万円となりました。主な増減の内容は、受取手形及び売掛金が前期末に比べ2,934百万円減少し26,831百万円となった一方で、有価証券・投資有価証券が前期末に比べ5,866百万円増加し32,864百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ1,886百万円減少し60,089百万円となりました。主な増減の内容は、繰延税金負債を含むその他の固定負債が前期末に比べ2,172百万円増加し6,610百万円となった一方で、電子記録債務が前期末に比べ1,976百万円減少し7,013百万円になったことに加え、未払費用などを含むその他の流動負債が前期末に比べ1,148百万円減少し7,385百万円となったことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ4,655百万円増加し82,106百万円となりました。主な内容は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益を650百万円計上、配当金の支払を行ったことで、前期末に比べ170百万円減少し48,683百万円、為替換算調整勘定が前期末に比べ481百万円減少し△1,099百万円となった一方で、その他有価証券評価差額金が前期末に比べ5,283百万円増加し13,117百万円となったことなどによるものです。また、自己資本比率は56.4%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ1,263百万円収入が減少し、2,354百万円の収入となりました。これは主に、仕入債務の減少額が1,905百万円となりましたが、税金等調整前四半期純利益が982百万円、減価償却費が2,521百万円となったことに加え、売上債権の減少額が3,193百万円となったことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ146百万円支出が減少し、1,519百万円の支出となりました。これは主に、有価証券・投資有価証券の売却及び償還による収入が2,395百万円となりましたが、有形固定資産の取得による支出が3,117百万円となったことに加え、有価証券の取得による支出が635百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ478百万円支出が増加し1,377百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の純増減額が2,000百万円となりましたが、長期借入金の返済による支出が2,336百万円、配当金の支払額が821百万円となったことなどによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ669百万円減少し17,770百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年5月18日（2020年3月期決算発表時）に公表しました内容に変更はありません。

なお、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

(業績の予想に関する留意事項)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 18,440 | 17,770 |
| 受取手形及び売掛金 | 29,765 | 26,831 |
| 電子記録債権 | 3,720 | 3,291 |
| 有価証券 | 2,623 | 2,317 |
| 商品及び製品 | 8,213 | 8,800 |
| 仕掛品 | 5,342 | 5,519 |
| 原材料及び貯蔵品 | 8,125 | 8,157 |
| その他 | 1,663 | 1,623 |
| 貸倒引当金 | △40 | △54 |
| 流動資産合計 | 77,855 | 74,258 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 12,371 | 12,127 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 12,154 | 11,441 |
| その他(純額) | 9,240 | 10,452 |
| 有形固定資産合計 | 33,766 | 34,021 |
| 無形固定資産 | 1,001 | 865 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 24,375 | 30,547 |
| その他 | 2,613 | 2,734 |
| 貸倒引当金 | △230 | △271 |
| 投資その他の資産合計 | 26,757 | 33,010 |
| 固定資産合計 | 61,526 | 67,897 |
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 44 | 39 |
| 繰延資産合計 | 44 | 39 |
| 資産合計 | 139,426 | 142,196 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,147 | 9,841 |
| 電子記録債務 | 8,990 | 7,013 |
| 短期借入金 | 2,400 | 4,400 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,672 | 4,672 |
| 未払法人税等 | 673 | 569 |
| 賞与引当金 | 1,089 | 1,048 |
| その他 | 8,534 | 7,385 |
| 流動負債合計 | 36,506 | 34,930 |
| 固定負債 | | |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 12,112 | 12,100 |
| 長期借入金 | 5,824 | 3,488 |
| その他の引当金 | 1,418 | 1,489 |
| 退職給付に係る負債 | 1,677 | 1,471 |
| その他 | 4,437 | 6,610 |
| 固定負債合計 | 25,469 | 25,159 |
| 負債合計 | 61,976 | 60,089 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 14,286 | 14,286 |
| 資本剰余金 | 16,860 | 16,860 |
| 利益剰余金 | 48,854 | 48,683 |
| 自己株式 | △11,624 | △11,624 |
| 株主資本合計 | 68,377 | 68,206 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,834 | 13,117 |
| 為替換算調整勘定 | △618 | △1,099 |
| その他の包括利益累計額合計 | 7,216 | 12,017 |
| 非支配株主持分 | 1,856 | 1,882 |
| 純資産合計 | 77,450 | 82,106 |
| 負債純資産合計 | 139,426 | 142,196 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 59,813 | 53,600 |
| 売上原価 | 50,170 | 45,826 |
| 売上総利益 | 9,642 | 7,773 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,679 | 7,165 |
| 営業利益 | 1,963 | 608 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 49 | 46 |
| 受取配当金 | 268 | 240 |
| 持分法による投資利益 | 81 | — |
| 為替差益 | 205 | 120 |
| その他 | 112 | 492 |
| 営業外収益合計 | 717 | 899 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 30 | 25 |
| 持分法による投資損失 | — | 15 |
| その他 | 59 | 134 |
| 営業外費用合計 | 89 | 174 |
| 経常利益 | 2,590 | 1,333 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 4 | — |
| 投資有価証券売却益 | 218 | 126 |
| 特別利益合計 | 222 | 126 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 6 | 8 |
| 新型コロナウイルス感染症による損失 | — | 469 |
| 特別損失合計 | 6 | 478 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,806 | 982 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 579 | 314 |
| 法人税等調整額 | 4 | △52 |
| 法人税等合計 | 583 | 261 |
| 四半期純利益 | 2,223 | 720 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 120 | 70 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,102 | 650 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 2,223 | 720 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 661 | 5,288 |
| 為替換算調整勘定 | △864 | △421 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △116 | △64 |
| その他の包括利益合計 | △319 | 4,802 |
| 四半期包括利益 | 1,903 | 5,523 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,767 | 5,451 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 136 | 71 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,806 | 982 |
| 減価償却費 | 2,539 | 2,521 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △218 | △126 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,524 | 3,193 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △494 | △874 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △2,558 | △1,905 |
| その他 | 845 | △1,269 |
| 小計 | 4,443 | 2,520 |
| 法人税等の支払額 | △588 | △428 |
| その他 | △237 | 261 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,617 | 2,354 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △430 | △635 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 2,415 | 2,136 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,802 | △3,117 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 387 | 258 |
| その他 | △235 | △161 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,665 | △1,519 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,400 | 2,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,168 | △2,336 |
| 配当金の支払額 | △835 | △821 |
| その他 | △295 | △220 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △899 | △1,377 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △259 | △127 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 793 | △669 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 13,628 | 18,440 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 14,421 | 17,770 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)および当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しています。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っています。当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しています。

3. その他

(1) 所在地別業績

・所在地別業績

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

| | 日本 (百万円) | 米国 (百万円) | アジア (百万円) | 欧州他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 28,608 | 4,354 | 22,926 | 3,923 | 59,813 | — | 59,813 |
| (2)所在地間の内部売上高又は振替高 | 15,869 | — | 3,925 | — | 19,794 | △19,794 | — |
| 計 | 44,478 | 4,354 | 26,851 | 3,923 | 79,608 | △19,794 | 59,813 |
| 営業利益 | 508 | 123 | 729 | 270 | 1,631 | 331 | 1,963 |

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

| | 日本 (百万円) | 米国 (百万円) | アジア (百万円) | 欧州他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 24,422 | 3,522 | 22,539 | 3,115 | 53,600 | — | 53,600 |
| (2)所在地間の内部売上高又は振替高 | 16,316 | 0 | 4,887 | — | 21,204 | △21,204 | — |
| 計 | 40,739 | 3,522 | 27,426 | 3,115 | 74,804 | △21,204 | 53,600 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △566 | 114 | 925 | 64 | 537 | 70 | 608 |

(2) 海外売上高

・海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

| | 米州 | アジア | 欧州他 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|-------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 4,357 | 23,407 | 3,924 | 31,690 |
| II 連結売上高(百万円) | | | | 59,813 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 7.3 | 39.1 | 6.6 | 53.0 |

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

| | 米州 | アジア | 欧州他 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|-------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 3,524 | 22,962 | 3,117 | 29,604 |
| II 連結売上高(百万円) | | | | 53,600 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 6.6 | 42.8 | 5.8 | 55.2 |

(3) 販売実績

・販売実績

| 製品区分 | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) | | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) | | 増減 | |
|--------------|---|------------|---|------------|-------------|------------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 増減比 (%) |
| 電子機器用 | 32,685 | 54.6 | 29,165 | 54.4 | △3,519 | △10.8 |
| 電力・機器用及び応用機器 | 7,523 | 12.6 | 5,818 | 10.8 | △1,705 | △22.7 |
| 回路製品 | 19,256 | 32.2 | 18,474 | 34.5 | △781 | △4.1 |
| その他 | 348 | 0.6 | 142 | 0.3 | △206 | △59.2 |
| 合計 | 59,813 | 100.0 | 53,600 | 100.0 | △6,213 | △10.4 |